

「子ども・若者の自死対策」として 重点的に取り組むべき課題について

1 重点的に取り組むべき課題

本年度策定した「宮城県自死対策計画」に「子ども・若者の自死対策」を重点施策として掲げており、重点的に取り組むべき課題に対して各機関での取組を推進する。

◇「宮城県自死対策計画」に掲げる課題

- (1) 子ども・若者に対する、心の健康や自死の問題への関心を高め正しく理解するための教育や啓発活動
- (2) 児童生徒に対する、心身の健康の保持増進や、自己及び他者を尊重する共生社会への理解、生活上の困難やストレスに直面したときの対処法に関する教育
- (3) 教職員や保護者が、いのちの大切さに関してより深く理解し、児童生徒が発するSOSを早期に発見し、専門家等の支援に繋げることや、児童生徒が相談しやすい関係の構築を図る
- (4) 若年層を取り巻く行政、学校、地域など多様な主体の連携した取組

2 今後の若年者対策について

- (1) 大学生を中心とした若者への支援について（資料3）
- (2) 高校教育課における取組について（資料4）
- (3) 精神保健研修会について（資料5）